

7. アクションプラン 追加プロジェクト

プロジェクト2 市道鴨居297号線の歩行者空間の改善

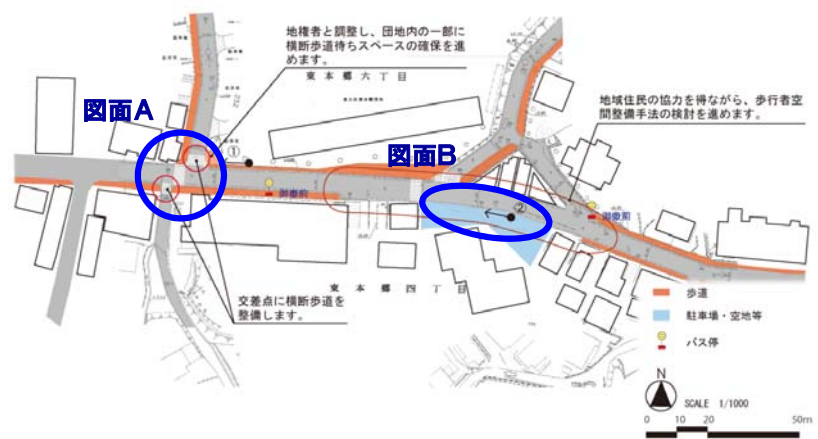
2-③	名称	御嶽前バス停周辺歩行者空間の連続化
	場所	御嶽前バス停周辺

計画の内容

- 市道鴨居297号線(市営バス39系統)の歩道連続化を進めるため、現在、設置されていない図面A交差点に横断歩道の設置を進めます。
- 周辺の歩道の整備されていない区間においては、地域住民の協力を得ながら、歩行者空間の整備手法の検討を進めていきます。
- その中で、平成25年度からは、まち歩きや横浜市との協議、検討を重ねており、道路の両側とも歩行者空間のない区間について、関係する地権者の方々に協力をお願いして、空地を活用した歩行者空間の確保に取り組んでいます。今後とも、空地を活用した歩行者空間の確保に取り組んでいきます。

	内容	市民・地域の役割	横浜市の役割	備考
短期	図面A交差点に横断歩道を設置します。	・警察との協議		
	図面B付近の歩行者空間の連続化を推進します。	・地権者との協議	・歩行者空間の整備	
中期	文化堂前交差点に横断歩道待ちスペースを確保します。	・神奈川県への用地協力要請	・神奈川県への用地協力要請	・市民、地域と横浜市が連携を取りながら、神奈川県に働きかけていきます。
長期	歩道未整備区間において、歩行者空間の整備を進めます。	・地元合意形成	・歩行者空間整備手法の検討	

地区プラン関連項目
方針1 (2)主要な生活道路の改善
●バス通りについて、歩行者の安全性の確保



御嶽前バス停周辺の現況 ①



御嶽前バス停周辺の現況 ②

道路の両側に歩行者空間のない区間



図面A付近の歩行者空間の連続化 改善イメージ

現在



改善後のイメージ



※平場の幅員は、人が通れる0.75m程度を基本とします。ただし、切下げ部の勾配との関係があることから詳細は緑土木事務所との協議が必要です。

※既設電柱の支線への切土による影響は東京電力との協議が必要です。

7. アクションプラン 追加プロジェクト

プロジェクト2 市道鴨居297号線の歩行者空間の改善

2-④	名称	みどり養護学校入口交差点周辺の歩行者空間の連続化
	場所	みどり養護学校入口交差点周辺

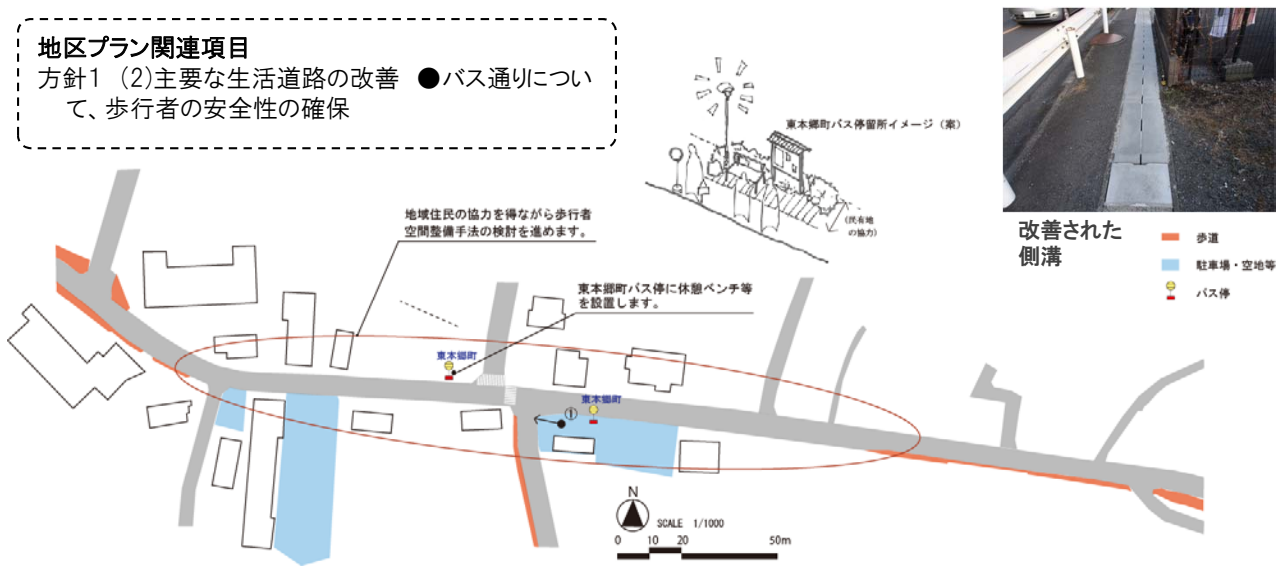
計画の内容

- ポストなどの障害物が多いみどり養護学校入口交差点周辺でより良い歩行空間に向けた環境整備を進めます。
- 交差点周辺の歩道の整備されていない区間においては、地域住民の協力を得ながら歩行者空間整備手法の検討を進めていきます。
- 東本郷町バス停においては、地域住民の協力を得ながら上屋の整備やベンチの設置などを進めます。
- その中で、平成25年度からは、まち歩きや横浜市との協議、検討を重ねており、道路の両側とも歩行者空間のない区間について、関係する地権者の方々に協力をお願いして、空地を活用した歩行者空間の確保に取り組んでいます。また、歩きにくい側溝の穴の改善にも取り組んでいます。今後とも、空地を活用した歩行者空間の確保に取り組んでいきます。

	内容	市民・地域の役割	横浜市の役割	備考
短期	みどり養護学校入口交差点周辺の歩道の整備を進めます。	・地元合意形成	・歩行者空間の整備手法の検討	
	みどり養護学校以西の歩行者空間の連続化を推進します。	・地権者との協議	・歩行者空間の整備	
	郵便ポスト・公衆電話・電柱など障害物を移設を進めます	・地元合意形成	・移設地の取得、調整	・歩道の整備と合わせて、市民、地域と横浜市が連携を取りながら、関係企業などに移設を働きかけていきます。
中期	東本郷町バス停空間を充実させます。	・バス停留所用地の提供に関する地元合意形成	・バス停留所拡張用地の交渉および取得	
長期	歩道未整備区間において、歩行者空間の整備を進めます。		・歩行者空間整備手法の検討	
	交差点形状の整形化を進めます。	・地元合意形成	・道路用地の取得および整備	

地区プラン関連項目

方針1 (2)主要な生活道路の改善 ●バス通りについて、歩行者の安全性の確保



みどり養護学校入口交差点付近の歩行者空間の連続化

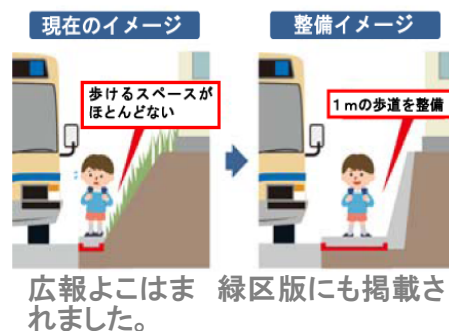
整備前



まちづくり協議会での検討案



整備完了



東本郷町バス停空間の充実

